

ふれあいのあるまちづくり県民運動 「ボランティア活動振興・助成事業」申込書

記入例

社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会 会長 様

下記のとおり、助成金の交付を受けたく関係書類を添えて申込みます。

応募日	平成 30 年 10 月 25 日		
申込団体名	(フリガナ) ふれあいボランティアグループ		
代表者	氏名	(フリガナ) フクシ ハナコ 福祉 花子	印
団体住所	〒 852 - 8104 長崎市茂里町3-24-2F		
連絡先	TEL: 095-846-8618	FAX: 095-844-5948	
E-mail	vc@nagasaki-pref-shakyo.jp		
HPアドレス	http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/volunteer/		
担当者氏名	(フリガナ) フクシ ハナコ 福祉 花子	連絡可能時間帯	10 : 00 ~ 14 : 00
※連絡が必ず取れる連絡先 をご記入ください。	TEL: 095-846-8618	携帯:	090-●●●●-××××
発足・活動年	発足 (2010)年 : 活動 (7)年 : 会員数 (10)人		
団体の設立目的	(簡条書き) 団体の設立目的、めざす姿を記載ください		
活動実績及び予定 (実施年月を記載)	平成 29 年度	(簡条書き) 平成29年度中に、団体として活動したことを記載ください	
※応募団体とし ての活動実績が ない場合は前身 団体、役員や団 体のメンバーの 活動実績を記入 してください。	平成 30 年度	平成30年度中でこれまでに団体として活動したこと及び今後の活動予定を記載ください	

助成申請額	30,000 円
申請事業名	※事業の目的や内容が的確に理解できる名称を簡潔にご記入ください。 分かりやすく記載ください
申請事業の目的	①なぜその事業を行う必要があるのか(客観的な理由を記載ください)。どのように行うか。 ②その事業を通して、団体がどのように進みたいか。(現状と比較して記載ください)
申請事業の具体的内容 ※備品については、使用頻度及び保管場所も記載ください	①いつ、どこで(予定している開催場所)その事業を行うのか ②その事業に関わる人(講師)はだれか。また、その講師を選んだ理由 ③いくらで行うか(助成金以外の自助努力はどんなことを行っているか) ④備品を購入する予定がある場合は、必ず“使用頻度”及び“保管場所”を記載してください。なお、単品で税込3万円以上の物品の取得を希望する場合は、取得後5年間は取得団体の所在地域内において本助成の趣旨に合致する他団体と可能な範囲で共用(貸与等)することが原則となります。(必要な添付書類がございますのでご注意ください)併せて、なぜレンタルではなく購入する必要があるのか、その物品を取得するために努力したことも記載ください。
申請事業によって期待される波及効果	①その事業を実施した場合、具体的に「誰が」「どのように」効果を得、その結果どのような変化が期待できるのか、具体的に記載ください

<p>今までの事業に比べて新たな活動と考えている点</p>	<p>①実施する事業が、なぜ、県内のボランティア振興に寄与し、かつ、住民参加・活動の発展・他地域への波及効果が期待できると思われるのか、既存の活動とは異なる点を分かりやすく、具体的に記載ください。</p>
<p>助成事業完了後の事業継続に関する計画及び意向 ※備品については、使用計画を記載ください。</p>	<p>※どのように事業を継続、発展、あるいは助成により得た成果を活動に反映させていくのか、具体的に記載してください。</p> <p>具体的に、どのように継続するのかその計画を分かりやすく、具体的に記載ください。</p> <p>例えば…</p> <p>①次年度以降、いつ、どのように実施するのか ②他の団体とどのような協力体制をとるのか ③効果を波及させるための新しい参加者確保をどのように行うか ④今まで実施してきた活動をどのように発展させるのか</p> <p>※具体的な財源確保方法について記載してください。</p> <p>具体的に、どのように財源を確保するのかその計画を分かりやすく、具体的に記載ください。</p> <p>例えば…</p> <p>①参加費 1人 500円×50人=25,000円 ②企業からの協賛金 1社 1,000円×10社=10,000円 など</p>

資金使途

(科目は、謝金・旅費交通費・賃借料・備品購入費・消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費・その他に分けてご記入ください。)

1. 収入

科目名	金額(円)	積算内容
本助成金	30,000 円	
自己資金	10,000 円	
その他(参加費)	5,000 円	@100円×50人=5,000円
収入合計	※ 45,000 円	

2. 支出

科目名	金額(円)			積算内容
	助成要望額	自己資金他	小計	
賃借料	10,000 円		10,000 円	6/20●●会館使用料 8720円、マイク、冷暖房使用費(4時間) 1,280円
印刷製本費	17,000 円		17,000 円	ちらし印刷代@20×500=10,000円 資料印刷代@100×50=5,000円 看板作成代@1,000×2枚=2,000円
通信運搬費	3,000 円	8,280 円	11,280 円	チラシ発送代@82×100=8,200円 決定通知発送代@52×50=2,600円 講師との連絡@120×4=480円
会議費		480 円	480 円	講師用お茶、お水代@160×3本=480円
消耗品代		6,240 円	6,240 円	コピー用紙代@300円×1=300円、封筒代@5×100枚=500円、マジック@108×2本=216円、インクカートリッジ代@5000×1=5,000円、消しゴム等 224円
支出合計	30,000 円	15,000 円	※45,000 円	

収入合計の※と支出合計の※は一致すること

●本年度、他助成団体への申請の有無 有 無 (どちらかに○をつけてください)

申請先財団・企業名団体名()

申請案件()

申請金額(円)

●過去の助成金確保実績

◎助成申請事業名()

助成団体名() 助成金額()

◎助成申請事業名()

助成団体名() 助成金額()

◎助成申請事業名()

助成団体名() 助成金額()